



2025年2月27日

各 位

会 社 名 株式会社 property technologies
代 表 者 名 代表取締役社長 濱中 雄大
(コード番号：5527 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取締役コーポレート本部長 松岡 耕平
(TEL 03-5308-5050)

上場維持基準への適合に向けた計画（改善期間入り）について

当社は、2024年11月30日時点において、東京証券取引所グロース市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。そこで、下記のとおり上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況及び計画期間

当社の2024年11月30日時点（以下「基準日」といいます）における東京証券取引所グロース市場の上場維持基準への適合状況は下表のとおりとなっており、流通株式比率については基準に適合していません。当社は、2022年4月4日以降に新規上場したため経過措置の適用はありませんので、下表のとおり今回不適合となった流通株式比率基準を充たすために、上場維持基準への適合に向けた各種取り組みを進めてまいります。

なお、流通株式比率基準について、次の基準日である2025年11月30日までに適合している旨の開示ができなかった場合には、東京証券取引所より監理銘柄（確認中）に指定され、東京証券取引所から適合判定の結果、流通株式比率基準に適合している状況が確認されなかった場合には、整理銘柄に指定された後、当社株式は上場廃止となります。

	株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の適合状況 (2024年11月末時点)	1,295人	10,025単位	10億円	24.1%
上場維持基準	150人	1,000単位	5億円	25%
計画期間				2025年11月末

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準への適合に向けた取り組みの基本方針、課題及び取り組み内容

(1) 基本方針

当社は、今後グロース市場における上場維持基準を維持することを目指し、持続的な成長と企業価値の向上に資するための事業活動、資本政策を実施し、これらの施策に継続的に取り組むことにより、当社株式に対する魅力を高め、より多くの投資家の皆様に当社株式に対する投資環境を充実させていくことを基本方針として、流通株式数の増加を図り、2025年11月末までに上場維持基準への適合を目指してまいります。

(2) 課題及び取り組み内容

当社は、基準日時点で、当社主要株主で代表取締役である濱中雄大、濱中雄大が株式を保有する資産管理会社である株式会社グランドールキャピタルで、72%超の株式を保有していることから、流通株式比率が24.1%と基準である25%を下回っております。

そこで、以下のような流通株式比率向上のための施策を実施することで、上場維持基準（流通株式比率25%以上）を充たすように取り組んでまいります。

① 役員の保有株式への流動化の検討

当社役員及びその関係会社で72%超の保有株式数があることから、株式保有比率の引き下げにあたっての具体的な方法について検討、協議を進めてまいります。具体的な時期、方法につきましては検討中ではありますが、開示すべき事項を決定した際には、速やかにお知らせいたします。

② 自己株式の消却

当社は、2024年1月15日に取得した自己株式につき、2025年11月末までに新株予約権行使等にて使用されない場合には、その消却等による流通株式比率の向上を検討いたします。

③ IRの促進

当社は、自社ホームページなどを通じて、株主・投資家向けの情報開示を行っておりますが、今後もより多くのステークホルダーの皆様にご理解いただけるように、引き続き積極的な情報発信を行ってまいります。

また、現在半期ごとに決算説明会を開催し、業績や事業内容等を説明しておりますが、個人投資家向けの各種セミナー参加等によるIR活動の強化により知名度の向上を図るなど、裾野を広げる活動を実施してまいります。これにより、個人投資家の投資意欲を喚起し、流動性の改善を図ります。

以上